

高校生向け障害理解ワークショップ「ココロン・スクール」の実施について

1 目的

障害者保健福祉計画の基本方針「共生社会の実現に向けた障害理解の促進と権利擁護の推進」に基づき、学生時代など早い時期からの障害理解の促進を図る。

2 事業概要

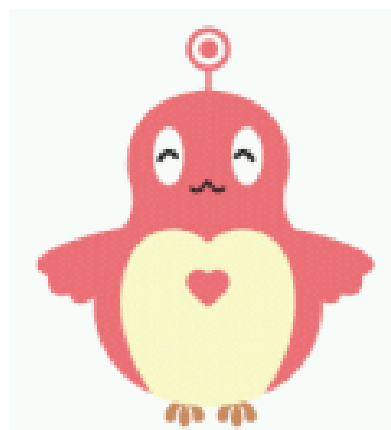
市内の高等学校において、授業の一環として、または課外活動の一部として、生徒自身が障害のある人もない人もお互いに理解を深め、共生する社会づくりの重要性について考えるワークショップを開催する。前半は障害当事者の方を講師とした講話、後半では当事者講師も交えて少人数でのグループワークを行い、最後に各グループで話し合った内容を生徒が発表し、全体での共有を図る（所要時間 90 分程度）。

3 実施時期

令和元年 11 月～順次

4 実施予定校

- ・ 仙台市立の高等学校（2 校程度）
- ・ 尚綱学院高等学校



仙台市障害理解促進キャラクター
「ココロン」